

要 望 書

安倍川・藁科川の河床上昇対策の促進について

令和 7 年 9 月 18 日

自由民主党静岡市議会議員団

令和 7 年 9 月 18 日

国土交通省中部地方整備局 静岡河川事務所

所 長 川 嶋 浩 一 様

自由民主党静岡市議会議員

会 長 繁 田 和 三



安倍川・藁科川の河床上昇対策の促進について(要望)

河川管理者である国におかれましては、これまでも堤防、護岸の整備や強化、河道掘削等の防災・減災対策事業を順次実施していただき、流域住民の安全確保にご尽力を賜り感謝申し上げます。

昨年度は、下川原地区での河道掘削及び災害復旧や与左衛門新田地区の護岸整備、牧ヶ谷地区における護岸修繕などの実施により地域住民の安全・安心の確保に向けた対策が進められていると承知しております。

しかしながら、近年、風水害の激甚化・頻発化しており、令和4年の台風15号襲来時の手越水位観測所における氾濫危険水位の超過をはじめ、その後も台風等で氾濫注意水位の超過をたびたび記録するなど、気候変動による豪雨の影響は大きく、上流部の崩壊地からの多量の土砂流出により、下流域においては河床高が上昇するなど、流下能力の低下に市民は大きな不安を感じています。

つきましては、本市流域部の地域住民の生命及び財産を守っていただくために、河道掘削の実施など、的確な河床上昇対策をより一層促進していただくよう、強く要望いたします。